キャラクター名: 拭波 光斗(シキナミ アキト)

プレイヤー名:

シンドローム	エンジェルハィロゥ ノイマン	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	工作員
オプショナル		年齢	40歳	性別	男
覚醒	死	衝動	嫌悪	初期侵食率	40 %
出自	兄弟	経験	古強者	邂逅	南沢 修漣

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	3	0	0			3
精神	4	0	0			4
社会	1	0	0			1

HP	26
行動値	10
(非装備時)	10
戦闘移動	15
全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ナイフ	白兵	1r	0	2		射撃:射程10m
大型拳銃	射撃	3r-1	-	5		50AE デザートイーグル(カスタム)
フラググレネード	射撃	3r-2	-	5		範囲　シナリオ1回

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ナイフ	
大型拳銃	
フラググレネード	
ウェポンケース*3	
思い出の一品	
コネ:UGN幹部	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
光使い(ライトブリンガー)	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	24	残り財産P：	2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
陽炎の衣	2	3	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	-	
効果：	メインプロセス中隠密,同エン可							
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ:ｴﾝｼﾞｪﾙﾊｲﾛｳ	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	-	-	
効果：	C値-Lv(下限7)							
見えざる死神	3	2	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	対決	-	
効果：	判定+1D,攻Lv*3,隠密中のみ							
光の指先	3	2	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｱｸｼｮﾝ	-	-	-	Dﾛｲｽ	
効果：	判定+(Lv+2)D							
ラストアクション	1	5	ｵｰﾄ	至近	自身	自動	100%	
効果：	戦闘不能時,メインプロセスが可能							
デスストーカー	5	-	常時	至近	自身	自動	ﾘﾐｯﾄ	
効果：	隠密中,攻Lv*4							
ブラックマーケット	2	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	常備可ポイントLv*10							
七色の直感	★							
効果：								
猟犬の鼻	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

■外見・性格
髪型:短髪の7:3オールバック 端正でやや若い顔立ち・細身体型・視力:3.5 熱や匂い、感情まで「視える」両目とも利き目・責任感が強い、口数は多くないが冗談は言うタイプ・数ヶ国の言語を話せる・好きなもの:映画、酒・苦手なもの:刃物、注射、コーヒー

■生い立ち
4人家族の長男。家族と仲睦まじく過ごした幼少期は微かに覚えているだろうか。だが色濃く残るはいつからか兄弟2人だけで生きた記憶。急に世界が暗くなり2人だけ取り残されたのだ。家族に何があったかはあまり覚えていないし、今になって調べるつもりもない。住む家は転々とし、行く先々で大人とトラブルを起こしていたかもしれない。それぞれ正義感と責任感が強い、いつも逆境を生き抜いてきた。
だが20年前(輸送機事件があった年)の出来事に阻まれた。ジャームによって兄は命を落とし覚醒、嫌悪するこの世界を照らし尽くす力を得た。
その後兄の提案で、自立(進学や仕事)するため兄弟は離れて暮らすようになった。兄は弟の日常を邪魔しないようにとこれを提案したが、本当は逃げるために、暗い世界との繋がりである弟を捨てるためだったかもしれない。
それから数年は海外に渡り小規模なガーディアンズ(UGNの前身)で諜報員としてFHと戦う日々。現地の軍や警察、特殊部隊とコネクションを作りながら成果をあげる。命の危険は常にあったが、オーヴァードとして活躍しているときは世界に必要とされている気がした。海外の紹介をしてくれたのは南沢だ。
4年後のUGN正式発足を機に南沢の招集もあって帰国。日本ではジャーム駆除と火消しが主な仕事。そして最初の仕事で弟の覚醒を目撃する。逃げ続けていた暗い世界、自分の光が届かない世界だと、ここで改めて痛感した。目の前の現実を自分の罪だと感じた。でも決して眼を背けなかった。暗闇を直視することを決めた。
最初はこちらから色々と教えていたが、弟は正義感と素質があり戦闘能力も非常に高い、いつしかとても優秀なUGNエージェントになっていた。こちらはサポート要員としてペアを組み、共に日常を守るために戦う日々を過ごした。UGNの状況は厳しいままだが、いつしか周りは仲間に囲まれていた。
だが弟は今FHにいる。また昔みたいに2人で歩んでいると思いこんでいた。でも今はあいつのことが何も視えない。何を考えているのかも、どうしてほしいのかも何も視えない。でももう眼は逸らさない。
現在も弟、ネバーエンドロールを世界中追いかけている。行く先々で思い悩む若者に出会い、助け、そして標的には逃げられている。

■戦闘
超視力で得た情報をノイマンネットワークで分析し、光使いの性質を随所に活かしながら戦うスタイルを取る。射撃が得意、刃物は趣味ではない。あまり好まな